



詩画作家 森田MiW × タオルメーカー楠橋紋織のコラボブランド!
MiWさんのちょっと不思議であったかな絵が
タオルやハンカチ、くらしのアクセントになるモノタチに映しだされます。
毎日がもっとオシャレにハッピーに。しあわせの時間が流れます。



MiW
ポーチ

ゆっくりとした世界にくらす生き物たちのかわいい形のポーチです。
バッグの中の整理整頓に欠かせない6種のポーチ、楽しいな!
用途に合わせて使い分けられるのも嬉しい!
3重ガーゼハンカチとお揃いの柄です。

MiWポーチ 表／綿100% 裏／ポリエステル100%
[サイズ] 約22cm×13cm 各1,980円(消費税込)
Designed by Kusubashi Mon-ori in Japan, Made in China.

『ドードーと木の実』

タンバラコクの大きな木は思いました。
あのズングリとした奇妙で可愛い鳥は
一体どこに行っちゃったんだろう?
ボクが実だった時にさ、
アイツに食べられちゃった
ワケだけれども、
アイツのお腹を通ったボクは
なぜかすっかり
ヤル気満々になったんだ。
元気に芽を出してさ、
今やこんな大木になった。
だからボクはおれに
たくさんの実をつけて
アイツを待っている。
それから300年以上
経ったワケだけれど、
アイツはさっぱり姿を見せやしない。
きっともっと楽しい世界に行っちゃったんだな。

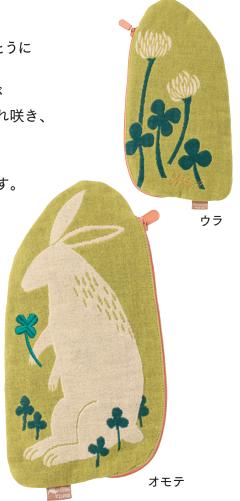
A-66641-90-P



『ウサギと白詰草』

春になって、ウサギはほんとうに
嬉しくなっておりました。
大好きな大好きな白詰草が
これでもかというほど生まれ咲き、
食べてもいいよ、
髪飾りにしてもいいよ、と
揺れて話しかけてくるのです。
ウサギは、
しばらくそのフサフサした
緑の絨毯を眺めてから、
一本の四つ葉を見つけだしてもぎました。
そして、
ワタシは幸せなんだなあと
深呼吸しました。

A-66643-90-G



『ワニと蝶々』

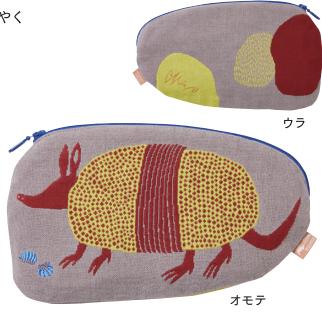
静かに澄んだ池があって、
大きなワニが暮らしておりました。
池には蓮の花が
ユタユタと揺れていて
なんとも甘い芳香に
包まれているのでした。
ワニはその匂いを
嗅ぐのが好きでしたけれど
もっと好きなのは
蓮に集まってる蝶々の
旅の話を聞くことでした。
此處ではない処の
ステキな話を
ステキな此處で
聴くという贅沢。
うん、
なんて嬉しいことでしょう。

A-66642-90-KON



『アルマジロと団子虫』

「コロコロまるまっちまってさ、
これじゃあちっとも
食べられないよ。」
だって。
アルマジロが
コロコロぼやく
屋下がり。



A-65937-90-GY

『カラスと針金ハンガー』

針金ハンガーは
人類最大の発明だって
そうカラスたちは云ってた。
もう少し気前よく
お裾分けしてくれたら
地球生物評判の上位に
ランクされるように
推薦してあげても
いいんだって。

A-65936-90-BE



『コモドラゴンと花』

ドシリドリと音たてで
コモドラゴンは大地を歩く。
コワイコワイとみんな彼を避けるけど
彼のいちばん好きなモノ知っている?
それはそれは可愛いピンクの花の色だって。
今日もその樹のところに
やって来て、
でねペロロと花にキスをして。
この世でいちばん
幸せだって目をしたよ。
ねえステキな子でしょ?

A-65935-90-B

